広報　平成28年（2016）4月号　No.706

きなりの郷とは…純粋、素朴、まざりけのないと言った意味で、「本物の暮らしのある村」という願いを込めた言葉です。

きなりの郷 下北山

卒業式

平成28年度 施政方針

本日、上程させて頂きました平成28年度当初予算案等の審議をお願いするにあたり、先ずは新年度の施政方針をご説明させて頂き、村議会議員の皆様並びに村民の皆様にご理解とご協力をお願い申し上げます。

近年、国際情勢が不安定な中、国においては、長引くデフレからの早期脱却と日本経済の再生のため、「大胆な金融政策」、「機動的な財政政策」、「民間投資を喚起する成長戦略」を「三本の矢」として、一体的に取り組むとされておりますが、中国経済の減速や原油安、中東情勢の不安定化に加え、今年に入って日銀がマイナス金利の導入を行うなど、市場動向が気になる国内の経済情勢であります。

また、２０２０年に向けた経済成長の新たな矢として、「希望を生み出す強い経済」「夢を紡ぐ子育て支援」「安心につながる社会保障」を打ち出し、構造的課題である少子高齢化対策に取り組むため、アベノミクスは第２のステージに入りました。

このような中、平成28年度の国の予算については、この３月１日に予算案が衆議院本会議を通過し、年度内に成立する見込みとなりました。

社会保障費が膨らむ中で大企業の業績改善等を見込み、安倍政権が進める「一億総活躍社会」の実現に向けた関連事業を盛り込むなど、一般会計予算案の総額は96兆７，２１８億円で過去最大の増額予算となっております。

本村においては、重点施策としてこれまで進めてきました若者定住のための雇用の確保、高齢者の支援、防災力の強化に加え、①地域資源を活用した観光振興　②若者定住支援の充実　③基礎学力の向上と外国語教育の強化　④地域経済の活性化　⑤元気なシニアのＵ・Ｉターンの推進等　を組み込んだ「下北山村地方創生総合戦略」を昨年10月に策定いたしました。

下北山村で生活を営む全ての村民が誇りの持てる、そして下北山村に訪れる全ての方々が満足していただける活力ある村を目指し、「住みたい。住んで良かった。」「行きたい。行って良かった。」そのような村づくりに取り組んでまいります。

そのための予算として、本村の平成28年度予算は一般会計予算で16億８千５百万円（前年度対比5.5％増）、特別会計で６億８千３百18万１千円（前年度対比1.6％増）の総額23億６千８百18万１千円（前年度対比4.3％増）を計上させて頂きました。

昨年度の当初予算は、首長が変わることもあり暫定的な予算組の面もありましたが、今年度は新体制初めての当初予算案であり、先程述べさせていただきました総合戦略等の取組を出来るところから進めていくための予算も計上させて頂きました。

先ず、歳入ですが、村税収等の自主財源の乏しい本村にとっては、これまでどおり依存財源である国県支出金や地方交付税に頼らなければならない状況でありますが、国県補助金あるいは地方創生関連の交付金等を見定めながら、有利な起債を活用するなどして後年度の財政負担とならないように効率的な財政運営に努めてまいります。

歳出におきましては、ＩＴ関連事業や防災関連事業に多額の予算を確保しなければならないほか、社会保障関連予算が毎年増加しております。

また、福祉の重要拠点である高齢者福祉施設や観光の拠点であるスポーツ公園施設、池の平公園施設の管理料として、今年度も多額の繰り出し金を見込んでいます。

ほかにも、重点施策としての、移住定住を促進するための予算、観光振興のための観光情報発信や観光ＰＲ等の予算、これからの下北山村の教育を検討するための予算等を計上しております。

平成28年度の主な事業としては、総務関連事業として、情報漏えい等を防ぐためのＩＴセキュリティの強化、グループウェアシステム入れ替えを行います。

また、平成29年度に新公会計に移行することから、「公共施設等総合管理計画」の策定、今年度からスタートする人事評価制度に対するフォローアップの委託を行います。

交通対策としては、昨年10月から運行開始した「ルート１６９ゆうゆうバス」の利用者に対する運賃補助を行い、乗車率の向上を目指します。

防犯対策では、村内２カ所に防犯カメラを設置し、安全安心な村をアピールします。

また、奈良県の防災情報の強化のため、「防災行政無線再整備事業」を実施します。これにより、各関係機関との情報伝達に二重・

三重の送受信環境が整備されることになります。

防災関係事業では、「下北山村地域防災計画」に基づき、村民の生命と財産を守るため奈良県広域消防と連携強化を図ると共に、下北山村消防団の資器材の充実、体制強化に努めます。

また、今年度、奈良県操法大会に奈良県消防協会吉野支部代表として、本村消防団員が出場することから練習費用等の支援をします。

住民生活支援事業として、「NPO法人　サポートきなり」で活動する地域おこし協力隊、集落支援員の人件費及び活動費を計上します。

また、空き家等の管理の適正化を図り、良好な景観及び居住環境を守るための対策として、危険な建物の解体撤去補助金を新設します。

保健福祉関連事業の高齢者福祉事業では、いこいの郷の特殊浴槽やボイラーの改修費を計上するとともに、管理運営を引き続き社会福祉協議会に委託し、より充実した福祉サービスの向上に努めます。

児童福祉事業では、子育て支援として、赤ちゃん誕生祝い金を1名当たり5万円から10万円に増額、乳幼児おむつ購入助成として1名当たり4万8千円を補助することに致します。

保育所の運営については、昨年11月より1歳児保育も受入れるなど、保育事業の拡大と保育体制の強化を図っていきます。

夏休みを利用して実施している、寺子屋教室は今年度も引き続き実施します。

母子衛生事業では、歯科検診、乳幼児健診精密検査や妊産婦検診、不妊治療検診、新生児聴覚検査費用の助成を行います。

保健予防については、国民健康被保険者を対象とした特定健診、各種予防教室や相談会、各種予防接種等を引き続き実施します。

医療関係では、昭和53年度に建築した診療所の耐震診断を行い、診療所整備の方針を決定します。

教育関係では、小学校におきましては、引き続き、複式学級解消のため村費教員を配置します。また、これまで活用していなかった家庭科室を、パソコンに親しんでもらう部屋として改修するとともに、更に電子黒板を1台追加し、「少ないからこそできる密度の濃い、より充実した教育」を推進していきます。

中学校におきましては、より快適な環境で授業が受けられるように、傷みのひどい教室を改修します。

また、これからの下北山村の教育（就学前教育、基礎学力の向上、外国語教育の充実、ＩＣＴ教育、小中一貫教育等）について研究、検討する懇談会を設置します。

建設・土木事業関係では、水力発電交付金を活用してスポーツ公園宿舎やすらぎの屋根改修を行ないます。

村道の整備では、村道前鬼釈迦線の災害防除工事や橋梁補修工事、大小井ウノス線の災害防除工事、コモ谷土砂処分場の整備工事等を計画しております。

農林水産業関係では、村民が一番関心の高い鳥獣害対策として被害防止策の補助や猟友会運営補助金を増額するなど、一体的な対策を講じていきます。また、ジビエに係る加工施設についての調査・研究も行っていきます。

農業では、地元特産物である下北春まなの生産を推進し、生産者と連携して生産意欲の向上と休耕農地の解消に取り組んでまいります。

林業では、「美しい森林（もり）づくり基盤整備交付金事業」や「県産材生産促進事業」等の補助金を活用し、間伐施業を行うなど森林整備を進めていきます。

以前に実施していた、集落環境整備事業を復活し、支障木等の伐採並びに花木植栽等を行い、風致景観に配慮した美しい村づくりに取り組みます。

林道管理では、四の川林道環境保全工事、トボト林道環境保全工事、五田刈林道舗装工事、備後川林道改良工事を実施します。

佐田・桑原水道改修工事は、今年度が最終年度となり上桑原深瀬地内の本管を取換えて終了します。

観光事業関係では、集客アップを図るため、これまで同様「さくら祭り」「夏祭り」「イルミネーション」への補助や各種イベント等への補助、温泉優待券の補助を計上しています。

本村観光の弱点である情報発信部門を強化する手段の一つとして進めています観光案内所をスポーツ公園入口に開設し、〝おもてなし〟による交流人口の増大を図ります。

また、ホームページやフェイスブック等を活用した情報の発信に努めるほかスポーツ公園入口の観光看板の全面改修を行います。

地域振興事業関係では、浦向にある「やまびこ寮」を改修し、移住・交流施設として整備します。

定住する若者が夢と希望の持てる活力ある村づくりを推進するため、若者定住のための住宅家賃補助や住宅新築や空き家の購入・改築への補助を実施します。

また併せて、下北山村の良さを広くＰＲし、アクティブシニア（元気なシニア）や起業される方の移住・定住を促進していきます。

以上、平成28年度の施政方針と当初予算案に計上させて頂きました重点事項について申し上げました。

なお、予算案の詳細につきましては、別途予算関係資料を提出させて頂いておりますので、予算審議の過程でご審議いただきますようよろしくお願い申し上げます。

平成28年3月10日

下北山村長　南　正文

ご卒業・ご卒園おめでとうございます

春の訪れが感じられる肌寒い中で、中学校では3月16日、小学校が3月23日、保育所が3月25日にそれぞれ卒業式・卒園式が行われました。

4月からは今までと違った環境のもとで、学校生活が始まります。

特に中学校を卒業された皆さんは自分の進む道を決め、新しい高校生活が待っています。

故郷を離れ、親元を離れての生活になり不安もあると思います。ですが、下北山村で作った思い出を忘れずまっすぐ突き進んでください。

なお、卒業・卒園された皆さんは次のとおりです。

【中学校】8名

・久保　光生　・下垣内大翔
・中　尚貴　・福岡　躍人
・北　明香里　・杉本　夏鈴
・谷口　未来　・吉川　沙希

【小学校】6名

・前更　予徹　・西脇　大輔
・大上こころ　・福岡　羽澄
・山本　祐菜　・橋詰　新菜

【保育所】2名

・井奥　湊　・岡本　啓汰

下北山村未来創造おもてなし講習会

3月7日(月)、8日(火)、スポーツ公園研修室において、京都文教大学准教授の片山明久さんとJプレスアカデミーシニアインストラクターの小畑久枝さんを講師に迎え「おもてなし講習会」が開催され、約40人の方が参加されました。

観光を振興していくためには、①地域のイメージ作り②マーケティング③観光客の受け入れ④地域への還元地域づくりが好循環することが地域の観光事業に求められているとのことでした。おもてなしの実践では①身だしなみ②表情③言葉遣い④態度⑤挨拶の5つに注意し心から笑顔でいつでもどこでも挨拶をし、それを続けることが大切と話されていました。隣の席の人と笑顔の練習をしたり終始和やかな講義となりました。

8日は約20人の方が参加し、引き続き講師の片山明久さんの指導のもと、ワークショップを行いました。参加者の方々が下北山村の魅力について意見を出し合い、観光振興の仕組みを考え、グループごとにまとめて発表しました。参加者の方々は下北山村の未来を創造すべく積極的に意見を出していました。この講習会を起点として村内でのさらなるおもてなし力向上に繋がることを期待しています。

第11回市町村対抗子ども駅伝大会開催
～チーム全員で想いをつなぐ～

3月5日(土)、馬見丘陵公園(河合町・広陵町)において、「第11回市町村対抗子ども駅伝大会」が開催されました。

今年は、県内38の市町村の小学5、6年(特例で3・4年生含む)の児童431人が参加しました。

下北山村は、奈良県内でも初めてとなる上北山村との合同チームで参加しました。

競技は、男女4区間ずつの計8区間（約13キロ）を走る駅伝の部と、式典会場「集いの丘」の周り、約1，500メートルを走り、時間を競う、タイムトライアルレースの部が行われ、本村からも5・6年生9名と上北山村から4・6年生3名が参加し、駅伝とタイムトライアルレースを競い、保護者の方や沿道で見守る人たちの大きな声援を受けながら、最後まであきらめずに一生懸命に走りました。

駅伝の結果は、36チーム中33位（記録は1時間01分19秒）で、チーム全員が力を合わせ、頑張ってたすきをつなぎ合いました。

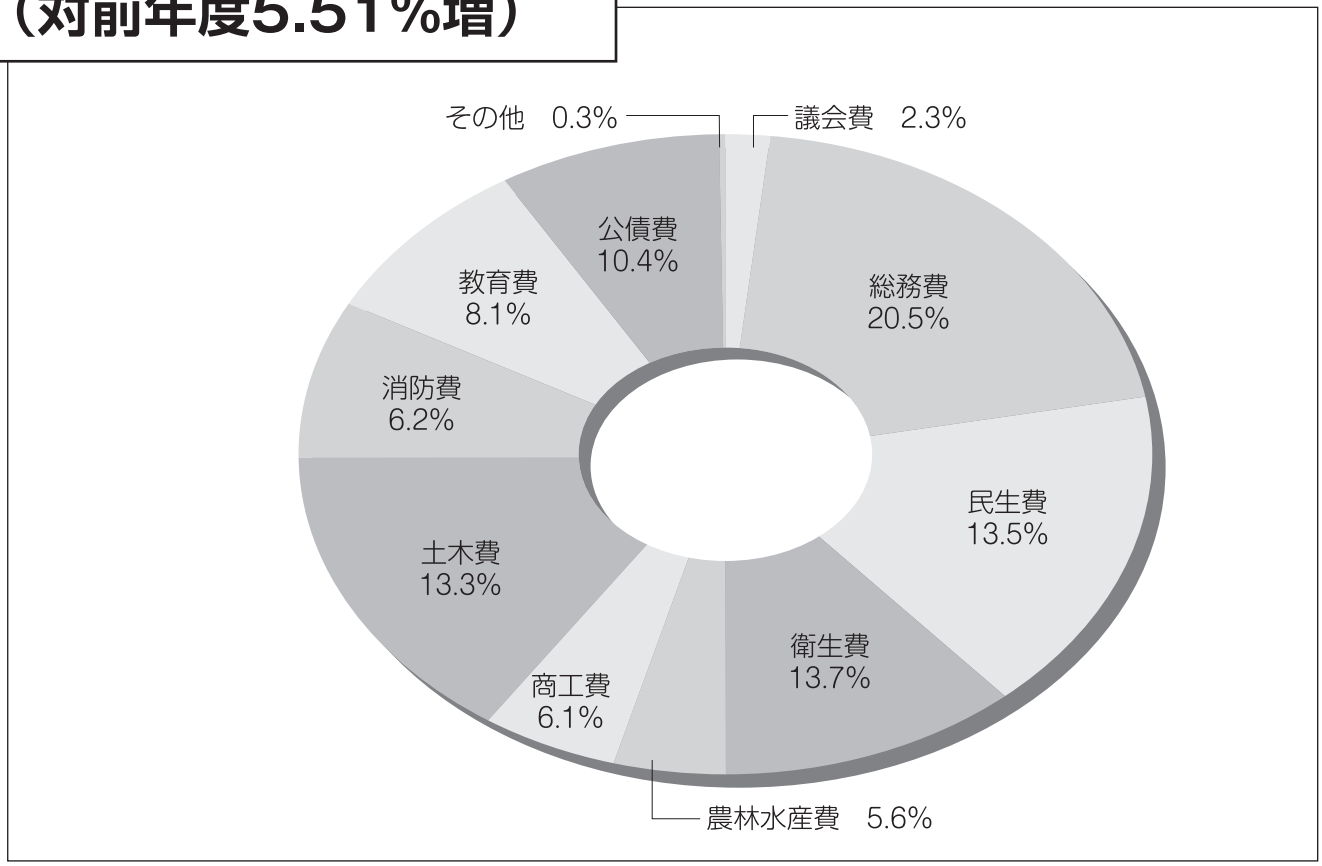
今回は、合同チームを組みましたが、合同で練習できる時間も限られている中、両村の子供たちのつながりは深まったように感じられました。

本当によく頑張りました。このような大きな大会で走れたことは、良い思い出になったことと思います。

6,818万1千円(対前年度4.34%増)

28年度当初予算の概要は次のとおりです。

円（対前年度5.51%増）



一般会計（歳出・目的別）

（単位：千円）

議会費	総務費	民生費	衛生費	農林水産業費	商工費	土木費	消防費	教育費	公債費	その他	合計
39,144	345,185	227,556	230,007	94,433	102,788	224,262	105,094	135,961	175,000	5,570	1,685,000

その他の内訳

労働費	予備費	計
360	5,210	5,570

一般会計（歳出・性質別）

（単位：千円）

人件費	物件費	維持補修費	扶助費	補助費等	普通建設事業費	公債費	積立金	投資及び出資金	貸付金	操出金	予備費	合計
326,945	264,558	12,200	40,517	304,605	282,826	175,000	65,351	0	4,100	203,688	5,210	1,685,000

基金の状況（一般会計分）

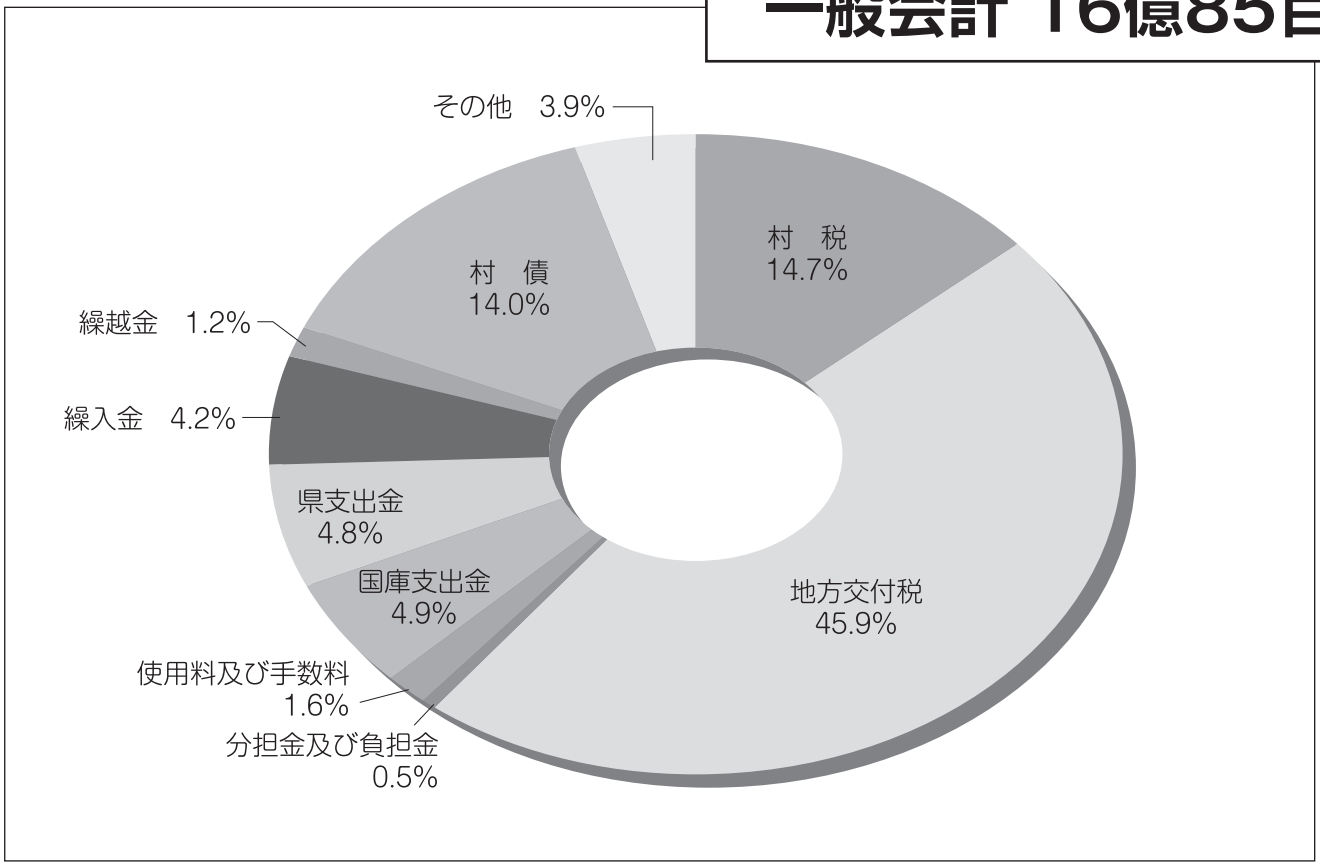
（単位：千円）

基金の名称	平成27年度末現在高(見込)	平成28年度末現在高(見込)	基金の名称	平成27年度末現在高(見込)	平成28年度末現在高(見込)
財政調整基金	1,582,905	1,584,305	公共施設基金	6,662	5,374
減債基金	107,591	107,771	消防団員特別出動等基金	58,829	59,244
庁舎建設基金	299,046	299,546	漁業施設基金	18,455	16,705
地域福祉基金	251,482	252,862	その他	47,647	41,681
			計	2,372,617	2,367,488

平成28年度 当初予算 総額 23億

３月定例議会において承認された、平成

一般会計 16億85百万



一般会計（歳入）

（単位：千円）

村　税	地方交付税	分担金及び負担金	使用料及び手数料	国庫支出金	県支出金	繰入金	繰越金	村　債	その他	合　計
247,806	773,50	26,020	83,276	82,100	80,094	70,480	20,000	235,300	66,424	1,685,000

その他の内訳

地方譲与税	交付金	財産収入	寄付金	諸収入	合　計
12,500	21,700	13,578	1,701	16,945	66,424

※交付金…利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金
地方消費税交付金、ゴルフ場利用税交付金、自動車所得税交付金、地方特例交付金

特別会計 6億7,268万3千円（対前年度1.56%増）

（単位：千円）

	国民健康保険	診療所	簡易水道	池の平公園	スポーツ公園	介護保険	後期高齢者	合　計
H28年度	178,578	102,321	146,674	13,131	60,346	160,734	21,397	683,181
H27年度	149,116	87,155	160,455	13,119	59,600	182,392	20,846	672,683
差　額（千円）	29,462	15,166	▲13,781	12	746	▲21,658	551	10,498
前年度比（%）	19.76	17.40	▲8.59	0.09	1.25	▲11.87	2.64	1.56

平成28年度から国民健康保険税の税率が変わります

国民健康保険は、病気やけがをしたときに安心して医療が受けられるように、加入者が国民健康保険税を出し合い、お互いを助け合う制度です。

下北山村の国民健康保険は奈良県内で最も低い保険税率で運営しています。しかし近年の医療費の増加により収入が不足し、国民健康保険基金を取り崩して、加入者の皆様の負担の軽減に努めてまいりましたが、平成27年度にはその基金も底をつく状況にあります。

今後も医療費は増加すると見込まれます。また平成30年度から国民健康保険の運営が奈良県に移行し、県内統一の標準保険料率が導入され、保険税率が大幅に上昇する見込みがあるため、平成28年度より保険税率を段階的に改定していくこととなりました。

加入者の皆様には、国民健康保険財政を取り巻く厳しい状況をご理解の上、税率の改正にご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

【改定前後の税率の比較】

	基礎課税分（医療給付分）（国保に加入するすべての方）			後期高齢者支援金分（国保に加入するすべての方）			介護納付金分（国保に加入する40歳～65歳未満の方）		
	改定前(H27)	改定後(H28)	県平均	改定前(H27)	改定後(H28)	県平均	改定前(H27)	改定後(H28)	県平均
所得割（%）	3.0	3.5	6.96	1.5	2.0	2.04	0.6	0.8	1.82
資産割（%）	30.0	15.0	20.8	20.0	10.0	3.8	15.0	8.0	3.3
均等割（円）	7,000	10,000	23,043	7,000	8,000	7,046	5,900	6,000	8,602
平等割（円）	14,000	17,000	23,000	4,500	6,000	6,223	3,300	4,000	5,041
賦課限度額	52万円	54万円		17万円	19万円		16万円	変更なし	

※賦課限度額の改正は地方税法改正によるものです。
※県平均の税率は平成27年度のものです。

医療費の適正化にご協力ください

1、急病などやむを得ない場合以外は、診療時間外の受診は控えましょう
2、重複受診（はしご受診）はやめましょう
3、かかりつけ医を持ちましょう
4、薬のもらいすぎには注意しましょう

【改定前後の税額の比較】

［例１］30歳１人世帯、所得金額78万円（給与収入143万円）、固定資産税なし

２割軽減世帯

区　　分	現行（平成27年度）	改定後（平成28年度）	県平均
基礎課税分(医療給付分)	30,300円	37,300円	68,100円
後期高齢者支援金分	15,900円	20,200円	19,600円
介護納付金分	なし	なし	なし
合計（年額）	46,200円	57,500円	87,700円

増額：11,300円

［例２］67歳1人世帯、所得なし（年金収入77万円）、固定資産税なし

７割軽減世帯

区　　分	現行（平成27年度）	改定後（平成28年度）	県平均
基礎課税分(医療給付分)	6,300円	8,100円	13,800円
後期高齢者支援金分	3,400円	4,200円	3,900円
介護納付金分	なし	なし	なし
合計（年額）	9,700円	12,300円	17,700円

増額：2,600円

［例３］73歳の夫と70歳の妻の２人世帯、所得金額50万円（年金収入170万円）、固定資産税2万円

５割軽減世帯

区　　分	現行（平成27年度）	改定後（平成28年度）	県平均
基礎課税分(医療給付分)	25,100円	27,400円	50,500円
後期高齢者支援金分	15,800円	16,400円	14,300円
介護納付金分	なし	なし	なし
合計（年額）	40,900円	43,800円	64,800円

増額：2,900円

［例４］45歳の夫と43歳の妻と子供2人の4人世帯、所得金額225万円（給与収入348万円）、固定資産税額3万円

２割軽減世帯

区　　分	現行（平成27年度）	改定後（平成28年度）	県平均
基礎課税分(医療給付分)	108,600円	128,700円	255,000円
後期高齢者支援金分	67,300円	79,400円	74,700円
介護納付金分	31,100円	33,700円	49,500円
合計（年額）	207,000円	241,800円	379,200円

増額：34,800円

問い合わせ先
住民課　国保係　☎07468−６−0001

第11回

感謝のことば

新年度に入り、春の芽吹きを感じる今日この頃、村民の皆さまはいかがお過ごしでしょうか。

昨年度末まで下北山村診療所で勤務させていただいておりました飯田実加です。この☆診療所からこんにちは☆は村民の皆さまとの繋がりを持ちたいと思い、始めさせていただいた場であり、是非ともこの場で感謝の意をお伝えしたいと思います。

私は、医師4年目の春にこの下北山村診療所に赴任となりました。医師一人での診療所というものは初めてであり、右も左も分からず正直なところは期待よりも不安が強かったです。しかし、診療所のスタッフの皆さま、保健福祉課をはじめとした役場の方々、各種関係施設のスタッフの方々、そして何より村民の皆さまの温かいご支援・ご理解・ご協力のおかげで無事に2年間勤務することが出来ました。2年を振り返ると皆さまへの感謝の念ばかりが溢れております。

私が医師を志したのは小学生の時でした。保健師であった母の影響もあり漠然と医師という職業に憧れていました。その憧れが確固たる決意に変わったのは高校時代であったと記憶しています。特に高校3年の卒業式の日、当時の担任の先生が「最後の授業」をして下さいました。

人の根底にある原動力は「貢献」である。

これが担任の先生のメッセージでした。人が仕事や家事や諸々なことを頑張ろう！と思う原動力の根底には、誰かのために貢献したいという想いだと教えてくださいました。つまり、本当に辛いときや自分に余裕がないときであっても、それでも頑張ろう！やり抜こう！という気持ちになれるのは、自分にとって大切な「誰か」の役に立ちたい！という感情であるというものでした。当時、高校3年生であった私は、漠然とただ話を聞いていたように思います。

そして、2年前に下北山村に赴任となり、地域に密着した医療現場で勤務させていただく機会を得ました。いま振り返ってみると、本当に様々なことがありました。そして、あの高校卒業時の担任の先生が教えてくださったメッセージの意味が少しだけ体感として理解できたように思います。

ほとんどの村民の皆さまは、私にとっては人生の大先輩です。医療経験も浅く未熟者である私に、健康問題だけでなく、日常生活や諸々のことを相談してくださいました。一緒に目標や方針を立て、うまくいかない時には一緒に反省し、成果が出たときには一緒に喜びを分かち合うことができました。そんな村民の皆さまの笑顔を見て、「人の役に立てる医師という職業を選んで本当に良かったなぁ」と心から感じました。

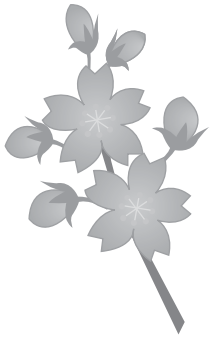
自分自身が努力したり頑張ったりしたことが、誰かの役に立ち、その人が笑顔になると、何とも言えない幸せな気持ちになると思います。これこそが「貢献」の本来の意味なのだと身を持って感じることができました。もちろん、下北山村診療所に勤務する前から病院で医療に携わってきましたが、大きな総合病院では経験することができない地域密着型の医療を経験し、この「貢献」の本来の意味を感じ取ることができたのだと思います。医師を志した初心を再認識することができました。本当にありがとうございました。

4月からは産婦人科医としての研修が始まります。この下北山村で教えていただいた「貢献」の本来の意味を忘れることなく、これからも医業に邁進していきたいと思っております。

医療は、村民の皆さまが笑顔で幸せな日々を過ごすためにあると思います。ご自身の健康に留意され、これからもお元気でお過ごしくださいね。

いつか下北山村にも遊びに来たいと思っておりますので、そのときはよろしくお願いいたします！またどこかでお逢いする日を楽しみにしております。

下北山村診療所　飯田実加



こんにちは保健師です

きれいに咲いていた桜もそろそろ散りゆく季節ですね。桜の季節はあっという間です…4月を迎え、新しいスタートをきられた方も多いのではないでしょうか？この時期は、慣れない環境で体調を崩されやすい方も多いですので、十分に気を付けてくださいね。

◆春の栄養満点料理教室

皆で一緒に楽しく美味しい食事づくりをしませんか。

【内　容】カルシウムと食物繊維たっぷりちらし寿司、カリフォルニアロール、高野豆腐のオランダ煮、フルーツサンド

【日　時】4月26日（火）午前10時～

【参加費】300円

【持ち物】エプロン、三角巾

【場　所】下北山村保健センター

【申し込み】要予約※20名まで

◆総合健診のお知らせ

総合健診の申し込みはもうお済ですか？「自分には関係ないと思っていたけれど、健診でがんだとわかった。早期だったのでよかった。健診を受けておいてよかった」こういったお声を村の中でもよく耳にします。

健診は1年に1回、ご自身の健康について考える良い機会ですので、ぜひ健診を受けてくださいね。まだお申し込みがお済みでない方は保健センターまでお申し込みください。

【健診日時】5月29日（日）
5月30日（月）
※30日月曜日は午前7時より早朝健診を実施予定。

【場　所】下北山村保健センター

◆赤ちゃん誕生祝い金が変わります！

赤ちゃんの誕生を祝福し、健やかな成長を願い実施しています赤ちゃん誕生祝い金ですが、今年度出生されたお子さんより、10万円の祝い金を贈呈させて頂きます。

【対　象】
①保護者が1年以上、下北山村に居住し、かつ下北山村に住民票がある
②対象児が3か月以上村に居住している

◆乳幼児おむつ購入費助成のご案内

4月より、子育てしやすい環境づくりを目指し、2歳までのお子さんに対し、おむつの購入費用の助成を開始します。詳しくは保健センターまでお問い合わせください。

【対象者】下北山村に住所をおいている2歳未満のお子さん
※2歳になる誕生月の末日まで
【対象品目】紙おむつ
【助成金額】1人につき月額4千円以下とし、1年間で4万8千円とする（償還払い）
【各問合せ先】保健センター☎（6）0015

ぽぽちゃんの千里の道も一歩から（ダイエット）日記⑤

大人気企画！昨年10月より保健センターに新人として着任した長澤嘉希（20歳　愛称ぽぽちゃん）のダイエット日記です

保健師：さて、今回で5回目になります。現在、体重は何kgですか？

ぽぽ（長澤）：95kgです

保健師：あ、また前より少し痩せた？先月より1kg痩せたね。

ぽぽ（長澤）：はい…。（無表情）

保健師：何が効果的だったの？

ぽぽ（長澤）：前まで約1～2週間、自転車通勤をしましたが、疲労の割には効果が出ませんでした。なので、止めました。昼休みに腹筋背筋を50セット、毎日しているのが効いたのかもしれません。

保健師：食事制限は？

ぽぽ（長澤）：…。基本的には1500calを守るようにしています。たまには食べ過ぎたりしますが、気を付けています。

保健師：自分で痩せた感覚はある？

ぽぽ（長澤）：ウエストは痩せたように思います。ズボンにゆとりが出来ました。（無表情）

保健師：では最後に住民さんにメッセージをどうぞ。

ぽぽ（長澤）：う～ん。…暖かくなってきたので、もっと本格的に頑張ります。（少し余裕の表情）

最近は、皆さんに「痩せたんこ？（下北弁）」と、応援して頂いています。本気か冷やかされているのか、本人も困惑しているようですが、色々なお声かけをお待ちしています。

こちら
消防北山分署

ついてますね？ 住宅用火災警報器

全ての住宅に
住宅用火災警報器の設置が
義務付けられています

このたび消防署では、それぞれのご家庭で**住宅用火災警報器**が取付けられているか否かの調査を実施させていただきます。

つきましては、消防署が調査地域として抽出した地区の中から、任意に選ばれたご家庭に対して消防署員が訪問し、住宅用火災警報器の設置状況をお伺いしますので、**ご協力をお願いします。**

訪問の時期は４月下旬から５月下旬頃までを予定しています。

吉野消防署　TEL：0746 (32) 1011　IP：0746 (39) 9107　FAX：0746 (32) 0130

駐在さん通信

春の交通安全県民運動

「春の交通安全県民運動」が始まります！

実施期間は、**４月６日～15日**までです。

村民の皆さん、交通事故・交通違反には、気を付けて車を運転してください。

ナポくんメールの発信！

奈良県警察では、情報配信システムを活用した「ナポくんメール」により犯罪発生情報や不審者情報（子供や女性に対する不審者情報）などを発信して注意を呼びかけています。

まだ登録されていない方は、この機会に登録していただき、すでに登録されている方は、家族や友人等に登録を勧めていただきますよう、お願いします。

犯罪発生・不審者情報マップ
交通事故発生マップ

奈良県警察では、奈良県内における「犯罪発生・不審者情報」及び「交通事故発生情報」を県警ホームページより、わかりやすい地図を用いて広く情報提供しております。

村民の皆さまにおかれましては、「犯罪発生・不審者情報マップ」及び「交通事故発生マップ」を防犯対策及び、交通事故防止にお役立て下さい。

訪問販売による消火器の不適正取引に注意してください。

奈良県広域消防組合　吉野消防署

下北山村地域おこし協力隊のつぶやき その39

＊工藤延春隊員

こんにちは、工藤ちゃんです。

中学の時から花粉症に悩まされ続け早40年、10年程前から収まってきて薬なども飲まなくても平気ですが、一日中鼻をかんでいる日もあります。

さて春まなの出荷（ＪＡ）についてですが、2月の最後の週で終了し出荷回数17回で合計１４１０袋でした。今回はゆうゆうバス利用6回で当初の計画より2回減ですが、週2回出荷の実績を残すことができました。収穫や袋詰めの体制が整えば1回当たりの数を増やせそうです。しかし前回お話ししたように飲食店向けの分の確保と出荷のタイミングを含め検討すべき課題は多いです。

畑の方はというと、ハウスは葉物野菜の播種と夏野菜の苗の準備に入っており、露地は空いたところから堆肥や腐葉土等を入れ耕している状況です。春まな以外の核となる野菜を決めかねたままの年度末ですが、畑仕事以外の業務も何件か抱えてバタバタしています。

来年度以降の新規の取り組み（構想段階）としては空家×耕作放棄地＝滞在型菜園、自分で育てた大豆で味噌作りや木材・竹等を使った楽器作りのような体験型の企画があります。

ありがとうございます。

◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

＊牧　絢隊員

こんにちは、牧です。この村報が皆さんのお手元に届く頃には桜も散り始めているでしょうか。桜の季節になると、子どもの頃、毎年家族でお弁当を持ってお花見に連れて行ってもらったことを思い出します。そんな日のおやつは特別で、いつもよりたくさん。今年もお花見に行きたいです。お弁当作って、もちろんお菓子はたくさんで…特別なので仕方ないです（笑）

それでは2月の活動報告です。

有償運送のご利用状況ですが、村内（バス型４人、タクシー型６人）、熊野方面（バス型39人、タクシー型４人）計53人でした。27年度の実績としましては、2月29日の時点で５１８人の方に利用して頂きました。

草刈りや屋根塗りなどの各種作業につきましては、1月～2月までの実績は季節的にほとんどありませんが、27年度実績としては１１５件の作業を実施させて頂きました。昨年度実績は57件でしたので大幅に増加しています。一度作業を任せて頂いて、その後も続けてご依頼を頂けることが増えてきたので、そのことが一つの要因かもしれません。また、困り事があると「一度サポートきなりに聞いてみよう」とご相談頂くことが増えました。草刈り、屋根塗り、廃材処理、蜂の巣退治、獣害対策でなくともお気軽にご相談ください。

その他の活動としましては、大阪で行われた「福祉有償運送セミナー」や「奈良県生活支援サービス連絡会」に参加させて頂き、サポートきなりの活動の発展に向けて勉強してきました。

作業が忙しくなってきましたが、一日一日を大切に頑張ります。

◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

＊中林維吹隊員

皆さんこんにちは、中林です。早いものでこの4月で私が協力隊員になってから丸一年が経ちました。最初にこの村に突然履歴書を持ってやって来たら、翌週には体験として3日間過ごし、翌月には村で働いていました。こうしてとんとん拍子で採用が決まったおかげで、私のサポートきなりでのあだ名は「とんとん」になっています。なのでこれからは皆さん気軽に「とんとん」と呼んでください！それか呼ばなくてもいいです！

ただ中林だということは覚えておいてください。いまだに上林、神林、中川とか言われます。あ、やっぱりそれはそれで面白いので間違えたままでいいです。

では皆さんお待ちかねの活動の話…（笑）　3月5日の土曜朝市は県のキッチンカーを呼んで、春まな料理の試食をおこないました。まなの新しい使い方を知っていただけたのではないでしょうか。

3月14日(月)には、キッチンカーが県庁前で行っている奈良県の食材を使った弁当「なら弁」を下北山村の食材を中心に作っていただきました！

学校給食は大根、ねぎを多く使っていただきました。ブロッコリーも使っていただいた回数が増えました。

この4月で私の任期はあと2年になりました。その間に下北山村でこの先も暮らしていけるようにと、面白い仕事を考えているところなので、応援の程よろしくお願い致します！

国税職員募集のお知らせ

平成28年度国税専門官採用試験

受験資格

1　昭和61年４月２日～平成７年４月１日生まれの者
2　平成７年４月２日以降生まれの者で次に掲げるもの
⑴　大学を卒業した者及び平成29年３月までに大学を卒業する見込みの者
⑵　人事院が⑴に掲げる者と同等の資格があると認める者

試験の程度

大学卒業程度

申込受付期間

平成28年４月１日(金)～４月13日(水)
原則として、インターネット申込みとなります。
インターネット申込専用アドレス[http://www.jinji-shiken.go.jp/juken.html]

試験日及び試験内容

試験	試験日	試験種目	解答時間
第１次試験	５月29日(日)	基礎能力試験（多肢選択式）	２時間20分
		専門試験（多肢選択式）	２時間20分
		専門試験（記述式）	１時間20分
第２次試験	７月12日(火)～７月20日(水) ※第１次試験合格通知書で指定する日時	人物試験	
		身体検査	

（注）第２次試験の際、人物試験の参考とするため、性格検査を行います。

合格者発表日

第１次試験合格者発表日　６月28日(火)　９時
最終合格者発表日　８月22日(月)　９時

試験地

	近畿地域	その他の地域
第１次試験	京都市、大阪市	札幌市、盛岡市、仙台市、高崎市、さいたま市、東京都、新潟市、松本市、名古屋市、金沢市、松江市、岡山市、広島市、高松市、松山市、福岡市、熊本市、鹿児島市、那覇市
第２次試験	大阪市	札幌市、仙台市、さいたま市、東京都、名古屋市、金沢市、広島市、高松市、福岡市、熊本市、那覇市

（注）第１次試験地及び第２次試験地については、それぞれ受験に便利な１都市を選んでください。

採用予定数

①　採用予定数については、別途、人事院ホームページに掲載します。
②　採用予定数は変動することがあります。
最新情報は人事院ホームページで確認してください。

問い合わせ先

大阪国税局人事第二課（試験係）（☎06-6941-5331）又は吉野税務署総務課

その他

採用に関する情報は、国税庁ホームページ(http://www.nta.go.jp)「採用案内」にも掲載しています。

大阪国税局・吉野税務署

医学の豆知識

前立腺がんの早期発見を！

前立腺は男性にしかない生殖器官の一部で精液の一部を作っています。

年をとるにつれて肥大することが多くなります。前立腺肥大症や前立腺がんは60歳以上で罹患率・死亡率ともに増えてきます。

前立腺がんの原因は不明ですが、脂肪の多い食事が増えてきたことの影響が指摘されています。また、家族内に前立腺がんにかかった方がいる場合、遺伝的にかかりやすい傾向があります。

良性疾患である前立腺肥大症から前立腺がんに進むことはないとされています。しかし、前立腺肥大症と前立腺がんが併発したり、前立腺肥大症の薬物療法を長期間続けているうちに前立腺がんが見つかることもあります。

前立腺がんは早期では症状がほとんどありませんが、尿が出にくい、血尿が出るなどの症状が現れるころには、かなり進行していることがあります。

前立腺がんは比較的進行がゆっくりしているため、高齢で早期がんが見つかったときは、手術はせずに経過を見守ることもしばしばです。ただ、進行してしまうと骨に転移することもあり、がん性疼痛に苦しむことがあります。早期であれば有効な治療方法がありますから、なによりも早期発見が大切です。

前立腺がんの診断に有用なＰＳＡ検査はかかりつけ医での血液検査で簡単に測定できます。50歳を過ぎたら、年に一度はＰＳＡ検査を定期的に受けましょう。

奈良県医師会

ご存知ですか？労働委員会

労働委員会による労働相談会

【日　時】原則として毎月第2木曜日　午後3時～4時
（4月は14日に実施、8月と1月は第4木曜日に実施します。）

【場　所】奈良市法蓮町757
奈良県奈良総合庁舎内会議室

【概　要】労働者側、使用者側と中立の立場の3名の労働委員会委員が相談員となり、労働条件その他労働関係に関する相談（募集や採用などの相談は対象外）をお受けします。相談時間は一人30分程度です。

【費　用】無　料

【対　象】県内在住または在勤の労働者及び事業主

【申込み】前日までに要予約下記へご連絡ください。

奈良県労働委員会事務局
☎0742(20)4431

看護職ミニ就職相談会

地域密着 奈良（南和地区）で はたらこう！

就職・再就職・転職活動に役立つ情報をお届けします。

【日　時】平成28年6月8日(水)
12時30分～16時

【内　容】交流カフェ（お茶を飲みながら不安や悩みを話し合いましょう）
求人施設紹介・ミニ就職相談会
採血の技術再確認

【場　所】奈良県看護研修センター　3階大研修室
奈良県橿原市四条町288－8
近鉄八木西口駅徒歩15分

【参加費】無料　駐車場：有料

【その他】5月27日までの申込者に粗品進呈
当日参加も歓迎
求人施設等についてはホームページまたは問い合わせ

【申込・問合せ】（公社）奈良県看護協会
奈良県ナースセンター
☎0744(25)4031
（平日8時30分～17時）

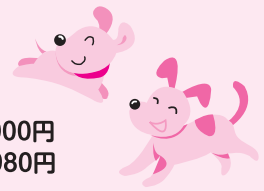
てんいち先生

保育所送迎バスが新しくなりました

このたび、平成９年から走りつづけた下北山保育所送迎バス「コアラ号」に代わり、平成28年３月10日より、新しいバスが保育所でデビューしました。動物の音楽隊のイラストと、外部スピーカーからの音楽が園児たちの１日の始まりを告げます。

トヨタ社製ハイエース＆レジアスエースdx2wdベースの幼児専用車輌（大人２名＋幼児13名乗り）を新規購入いたしました。

普通免許で運転可能です。



【車両価格】
3,195,980円

【財源内訳】
辺 地 債　3,100,000円
一般財源　95,980円

下北山村消防団が第26回奈良県消防操法大会に出場します！

平成28年８月23日（火）に開催される第26回奈良県消防操法大会に、本村消防団から選抜された操作員が吉野支部９町村の代表として18年ぶりに出場します。

奈良県消防操法大会は、消防団員の消防操法技術の向上と士気の高揚を図り、火災時における迅速的確な消火活動をすることを目的に、２年に１回開催されています。

つきましては、奈良県広域消防組合吉野消防署の指導のもと、スポーツ公園内でイルミネーションを点灯していました池の対岸道路（国道側）又は自然教室体育館で毎週３回程度夜間訓練を行います。

大会に向けて操作員と教官が一丸となって頑張りますので、皆様の温かい応援よろしくお願い致します。

人の動き

平成28年３月１日現在

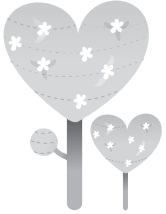
		先月１日比	前年同日比
人　口	1,004人	（＋　2）	（－ 24）
男	459人	（＋　1）	（－　7）
女	545人	（＋　1）	（－ 17）
世帯数	597戸	（＋　1）	（－　5）

お詫びと訂正

先月12ページ「シルバー募金」の記事におきまして間違いがございました。

ご迷惑をお掛けしましたことをお詫び申し上げます。

（誤）寺垣内（２月４日）
正法寺　梅花講
←
（正）池原（２月８日）
普門寺　梅花講



発　行　下北山村役場　〒639-3803
奈良県吉野郡下北山村大字寺垣内983番地
☎㈹07468－6－0001
http://www.vill.shimokitayama.nara.jp/